

食品用 ヒアルロン酸

ヒアルロン酸とは

- ・ヒアルロン酸は酸性のムコ多糖の一種で、目の硝子体、臍の緒、関節液、皮膚、肋膜液、血清、鶏の鶏冠、サメの皮、鯨軟骨などに多く存在しています。
- ・体内にもともと存在する成分で、高い保水性を有しています。

商品名	由来	用途	表示名※1	保証期間※2 (保存方法)	包装形態	分子量範囲 ※3
ヒアベスト® (S) LF-P	発酵法	健康飲料 栄養補助食品	「ヒアルロン酸」、「ムコ多糖」	36 ヲ月 (常温)	100g×1 1kg×1	約 20 万～ 50 万
ヒアルロンサン HA-LF5-A						5 万以下

※1 本品にアレルギーに関する特定原材料等 27 品目は含有していません。本品は食品添加物です。

※2 保証期間は全て製造後未開封状態での期間です (1 ヲ月は 30 日として換算)。

※3 分子量範囲は目安であり、規格ではありません。



キューピー株式会社 ファインケミカル本部

本社 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-4-13 TEL 03-3486-3086
大阪 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町 10-8 TEL 06-6369-3388
<http://www.kewpie.co.jp/finechemical/>

ヒアベスト® (S) LF-P

商品の特徴

キュービーの「ヒアベスト® (S) LF-P」は発酵法によるヒアルロン酸で、高純度に精製されたヒアルロン酸です。

※本品は既存添加物名簿収載品目における「ヒアルロン酸」に適合しております。

安全性

本品と同一由来であり、製造工程もほぼ同等である弊社製発酵ヒアルロン酸ナトリウムについて、以下の試験を実施しております。

急性毒性 : マウスでの経口LD₅₀は、10g/kg以上
 亜急性毒性 : ADI (許容一日摂取量)は、34mg/kg/day
 変異原性(Ames) : 陰性

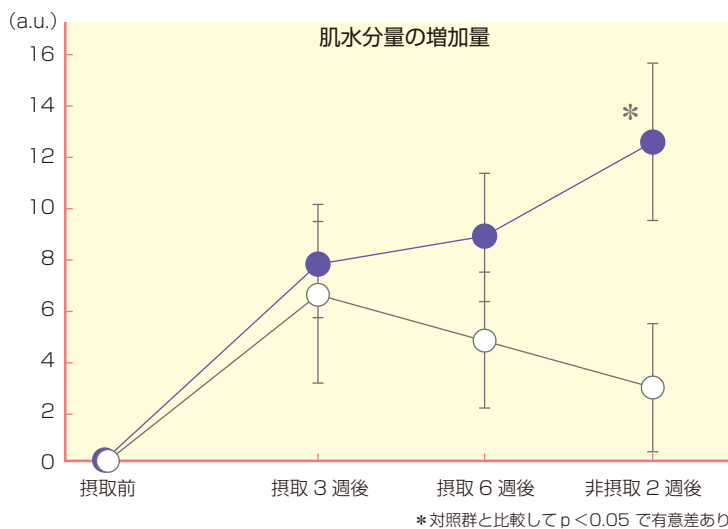
	規 格	分析値一例
性 状	本品は白色～淡黄色粉末で、わずかに特異なおいがある。	適
確 認 試 験 (1)	本品の水溶液 (1→1000) 10mL に塩化セチルピリジニウム溶液 (1→20) 2～3滴を滴加するとき白色沈殿を生じる。	適
(2)	本品の水溶液 (1→10000) 1mL に硫酸 6mL を加え、水浴中で 10 分間加熱し、冷後カルバゾール試液 0.2mL を加えて放置するとき、液は赤色～赤紫色を呈する。	適
pH	5.0～7.0 (0.1+100)	6.3
重 金 属	20ppm 以下	20ppm 以下
ヒ 素	2ppm 以下	2ppm 以下
溶血性連鎖球菌	連鎖球菌を認めない。	検出せず
溶 血 性	赤血球が沈殿し、上澄液は透明である (溶血性を認めない)。	適
定 量 値 (グルクロン酸)	35%以上	46%
◆ヒアルロン酸	95%以上	100%
水 分	10% 以下	6%
粗 脂 肪	0.2% 以下	0.1% 以下
強 熱 残 留 物	15～20%	18%
動 粘 度	20mm ² /s 以下 (0.2%, 30℃)	11mm ² /s
一 般 生 菌 数	300 以下 /g	20 以下 /g
大 腸 菌 群	陰性	陰性
カ ビ 酵 母	100 以下 /g	50 以下 /g

有効性データ

ヒト経口摂取試験より、ヒアベスト® (S) LF-Pは肌の乾燥を改善することが確認されました。

試験方法 : 二重盲検試験
 被 験 者 : 35 歳以上 60 歳以下の日本人女性
 摂取期間 : 6週間
 摂 取 量 : 120mg/日
 測定項目 : 頬の皮膚水分量

<J. Clin Bioche. Nutr. Vol.56 No.1:66-73,2015>



● : ヒアベスト® (S) LF-P 摂取群 (n=20)

○ : 対照群 (n=22)

ヒアルロンサン HA-LF5-A

商品の特徴

キュービーの「ヒアルロンサン HA-LF5-A」は発酵法によるヒアルロン酸で、高純度に精製されたヒアルロン酸です。

キュービー独自の技術で分子量を調整しました。

※本品は既存添加物名簿収載品目における「ヒアルロン酸」に適合しております。

安全性

本品と同一由来であり、製造工程もほぼ同等である弊社製発酵ヒアルロン酸ナトリウムについて、以下の試験を実施しております。

急性毒性 : マウスでの経口LD₅₀は、10g/kg以上
 亜急性毒性 : ADI (許容一日摂取量)は、34mg/kg/day
 変異原性(Ames) : 陰性

	規 格	分析値一例
性 状	本品は白色粉末である。	適
確 認 試 験 (1)	本品の水溶液 (1→1000) 10mL に塩化セチルピリジニウム溶液 (1→20) 2～3滴を滴加するとき白色沈殿を生じる。	適
(2)	本品の水溶液 (1→10000) 1mL に硫酸 6mL を加え、水浴中で 10 分間加熱し、冷後カルバゾール試液 0.2mL を加えて放置するとき、液は赤色～赤紫色を呈する。	適
pH	2.5～3.5 (0.1+100)	3.2
重 金 属	20ppm 以下	20ppm 以下
ヒ 素	2ppm 以下	2ppm 以下
溶血性連鎖球菌	連鎖球菌を認めない。	検出せず
溶 血 性	赤血球が沈殿し、上澄液は透明である (溶血性を認めない)。	適
溶 状	澄明 (T % (1%, 660nm) : 95% 以上)	適
定 量 値 (グルクロン酸)	47.0～53.0%	51.9%
◆ヒアルロン酸	95%以上	100%
水 分	10.0% 以下	2.7%
粗 脂 肪	0.2% 以下	0.1%以下
強 熱 残 留 物	3.0% 以下	1.0%
動 粘 度	1.2～3.5mm ² /s (1%, 30℃)	1.4mm ² /s
一 般 生 菌 数	300 以下 /g	20 以下 /g
大 腸 菌 群	陰性	陰性
カ ビ 酵 母	100 以下 /g	50 以下 /g

◆ 弊社独自の手法による
 (ヒアルロン酸 (%) = 乾燥物中、ヒアルロン酸またはヒアルロン酸塩として
 = 100 - 蛋白質 (%) - 粗脂肪 (%) - 単糖 (%) の式より求める)